

平成 25 年度理事会・評議員会報告

平成 25 年 5 月 11 日（土）に金沢大学自然科学研究科図書館棟大会議室において、平成 25 年度の金沢工業会理事会・評議員会が開催されました。理事会は会長、理事、監事並びに一部の支部長等の総勢 35 名の出席のもと 13 時から 14 時 45 分まで開催され、引き続き 15 時から 16 時 45 分まで会長、理事、監事、評議員の計 84 名の出席のもと評議員会が開催されました。

理事会では、まず小畑外嗣会長（精密昭 46）、平成 25 年度から新たに理事長を務めます岩田佳雄理事長（機Ⅱ昭 51）の挨拶が行われ、引き続き協議に移り、平成 25 年度の新役員及び理事の役割分担が示されました。また、金沢工業会の発展に多大なご尽力された前会長 山崎光悦 先生（機Ⅱ昭 49）と前理事長 前川幸次 先生（土木昭 50）を名誉会員に推薦し、学内理事として 10 年以上の功労があった浅川毅先生（工化昭 54）と坂本二郎先生（機械昭 61）に記念品が贈呈されました。それから平成 24 年度事業報告、会計報告、監査報告、並びに平成 25 年度の事業計画と予算案が提示されました。24 年度会計報告では、会費収入の減少傾向は依然と続いているが、節減可能な支出をできるだけ抑えて、単年度収支が赤字にならないように努めているとの報告がありました。引き続き、平成 25 年度の事業計画の説明があり、金沢工業会本来の目的である“会員相互の親睦”のために支部総会などの活動を継続実施し活性化したいこと、必要経費の節約するために金沢工業会会員名簿の発行を CD による電子媒体での発行を平成 26 年度に予定していることなどの提案が了承されました。その他、平成 25 年度から発足の金沢大学理工学域友

交会（学生在学中の支援組織）趣意書の説明があり、金沢工業会の支援事業との関わり具合について、情報・意見交換しました。

評議員会では、小畑外嗣会長、岩田佳雄理事長の挨拶の後、工学系の 8 つの学生団体（今年度からロボコンサークルが新たに加わりました）への課外活動補助金贈呈式が執り行われ、会長から各団体の学生代表者に補助金が手渡されました。贈呈後、各団体代表者一人一人から活動状況の紹介があり、これまで同様に大切に活用したい旨の謝意がありました。続いて、理事会と同じ議題で順次協議が行われました。平成全国総会が金沢で開催することが昨年度の理事会・評議員会で決定していることから、例年 5 月上旬開催の理事会・評議員会を、26 年度に限って、6 月上旬予定に同日開催することが了承されました。ちなみに、今年度の全国総会は石川支部で開催されます。

評議員会の後、出席者による懇親会が行われ、加納重義 副会長（工化昭 50）のご挨拶と山崎光悦前会長による乾杯の音頭があり、しばし懇親を深めました。田村昭夫氏（工化昭 40）のなかじめの後、三々五々の散会となりました。

以上、簡単な報告ではありますが、今後ともよろしくお願い申し上げます。

（文責：庶務理事 田村 和弘）

評議員会の席上で配付されました資料（24 年度事業報告、会計報告、監査報告、並びに 25 年度の事業計画と予算案を含む）は[こちら](#)をご覧ください。ただし、金沢工業会誌（平成 25 年 4 月号、No. 171）PDF 版のパスワードが必要です（パスワードは会誌 No. 171 に掲載してあります）。